日本の自然・防災

名前

問1　山地が海に沈んだり、海面が上昇したりすることで、もとの起伏が激しい山や谷の地形が水没して形成された、出入りが複雑な鋸歯状（のこぎりの歯のような形）の海岸を何と呼びますか。（2017年 静岡県公立入試 類似）

1. カルスト地形
2. リアス海岸
3. 砂浜海岸
4. 扇状地

問2　地形図上で周囲よりも一段高くなっている「台地」と呼ばれる場所の土地利用を調査したところ、水田ではなく畑や果樹園、あるいは住宅地として利用されている様子が多く確認できました。このように、台地において水田の開発が困難であった地形的な理由は、どのような点にありますか。（2024年 香川県公立入試 類似）

1. 日当たりが非常に悪く、稲の成長に必要な日照時間を十分に確保することができなかったから。
2. 周囲の平地よりも標高が高いため、河川などの水源から水を引き上げることが難しかったから。
3. 土地が非常に軟弱であり、水田を支えるための大規模な土木工事が不可能だったから。
4. 台地の上は年間を通じて霧が発生しやすく、農作物が冷害を受けやすかったから。

問3　海岸付近で地震に遭遇した際、避難の方向や場所を判断する基準について述べた文として、正しいものはどれですか。（2020年 福岡県公立入試 類似）

1. 津波は必ず引き波から始まるとされているため、海水が引き始めるまでは海岸付近で様子を見る
2. 海岸線に沿って並行に移動し、できるだけ早く隣の市町村にある公共施設を目指す
3. 海から離れる内陸方向へ移動し、かつ、津波が到達しないような標高の高い場所を目的地とする
4. 津波の浸水を避けるため、距離の遠近に関わらず、地図上で最も北に位置する場所へ移動する

問4　山陰海岸ジオパークの岩美町付近に見られるような、山地が海に沈んだり海面が上昇したりすることで形成された、複雑に屈曲した海岸線を何と呼びますか。（2023年 鳥取県公立入試 類似）

1. リアス海岸
2. フィヨルド
3. 砂浜海岸
4. 海岸段丘

問5　長野盆地などの「中央高地の気候」や、中国山地と四国山地に挟まれた「瀬戸内の気候」に見られる共通の降水量の特徴について、地形と季節風の関係から説明したものとして正しいものはどれですか。（2017年 秋田県公立入試 類似）

1. 広大な平野部が広がっているため、季節風が通り抜けやすく、上昇気流が発生しないことから年間を通じて降水量が少ない
2. 一年中安定した高気圧に覆われる地形であるため、季節風の影響をほとんど受けず、年間を通じて降水量が少ない
3. 夏と冬の季節風がそれぞれ手前の山脈で遮られ、水分を落とした後の乾燥した空気が流れ込むため、年間を通じて降水量が少ない
4. 寒流の影響を強く受ける地域であり、海面からの水蒸気の供給が不足するため、年間を通じて降水量が少ない

問6　山地から平地や盆地へ川が流れ出る場所で見られる、川の流れが緩やかになることで運搬された土砂が堆積して形成された扇形の地形を何といいますか。（2021年 新潟県公立入試 類似）

1. 三角州
2. 台地
3. 扇状地
4. 氾濫原

問7　新潟県長岡市のように、12月や1月といった冬の時期に降水（降雪）量が突出して多くなる「日本海側の気候」において、冬に多くの降水をもたらす主な要因は何ですか。（2025年 埼玉県公立入試 類似）

1. オホーツク海高気圧から吹き出す冷たく湿った風が、直接吹き込むため。
2. 夏に発生した台風が日本海側に停滞し、冬まで湿った空気を供給し続けるため。
3. 南東の季節風が山脈を越える際にフェーン現象を引き起こし、雲を発生させるため。
4. 北西の季節風が日本海を渡る際に水分を蓄え、山脈にぶつかって上昇するため。

問8　日本の地形に関する学習レポートにおいて、火山活動によって地下のマグマが地上へ噴出した後、地下の空洞が重みに耐えきれず崩落・陥没することで形成された、大規模な鉢状のくぼ地を指す名称として適切なものはどれか。（2021年 神奈川県公立入試 類似）

1. カルデラ
2. 三角州
3. 扇状地
4. シラス台地

問9　ある都市の気候統計において、年平均気温が15.1℃、年降水量が1895.7mmであり、月別の降水量を確認すると、12月、1月、2月の数値が他の月と比較して突出して多いという特徴が見られました。このような気候がみられる日本の都市として、最も適切なものを選びなさい。（2017年 和歌山県公立入試 類似）

1. 鳥取県の日本海側に位置し、冬の季節風の影響を強く受ける境港市
2. 北海道東部の太平洋側に位置し、夏に濃霧が発生しやすい釧路市
3. 千葉県の太平洋側に位置し、黒潮の影響で冬も温暖な銚子市
4. 鹿児島県の南端に位置し、夏の降水量が非常に多い枕崎市

問10　日本の国土は山地や丘陵地が大部分を占めているという特徴があります。このような地形的条件が、日本の人々の生活や土地利用に与えている影響として最も適切な説明を選びなさい。（2023年 山形県公立入試 類似）

1. 国土の大部分が平坦であるため、全国どこでも大規模な機械化農業を行うことが可能である。
2. 山地が非常に少ないため、森林資源が乏しく、住宅建築には主に石材が利用されてきた。
3. 河川の傾斜が全体的に緩やかになるため、水害の恐れが少なく、広大な農地が形成されやすい。
4. 居住地や農耕に適した平地が限られているため、平野部や盆地に人口や都市が集中しやすい。

問11　日本の3つの都市（仙台市、松本市、岡山市）の気象データを比較した資料において、夏が比較的涼しく、降水量が中程度であるという特徴を持つのが仙台市です。仙台市を含む東北地方の太平洋側で、初夏から夏にかけて気温が上がりにくくなる要因として最も適切なものを選びなさい。（2025年 神奈川県公立入試 類似）

1. オホーツク海高気圧から吹く冷たく湿った北東風（やませ）の影響を受けるため
2. シベリア高気圧から吹き出す乾燥した季節風が、奥羽山脈を越えて吹き下ろすため
3. 暖流である日本海海流（対馬海流）の影響で、上昇気流が発生しにくいため
4. 赤道付近から北上してくる小笠原高気圧の勢力が、夏の間常に弱まるため

問12　日本の気候区分において、冬の降水量（降雪量）が他の時期に比べて多くなる地域があります。この気候の特色をもたらす要因について述べた文として、最も適切なものを選択してください。（2024年 秋田県公立入試 類似）

1. 夏に小笠原気団から吹き出す高温多湿な季節風が、日本海側の山地で上昇気流を発生させるため。
2. 冬にシベリア大陸から吹く北西の季節風が、日本海を渡る際に水分を蓄え、山脈にぶつかって上昇するため。
3. 一年を通じて吹く偏西風が、大陸からの乾燥した冷たい空気を運び、山脈を越える際に雪を降らせるため。
4. 冬に太平洋から吹く南東の季節風が、湿った空気を運び、沿岸部の平野に大量の雨を降らせるため。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 リアス海岸	起伏の多い山地が海面下に沈む「沈水」という現象によって作られる人目に付きやすい地形です。海岸線が複雑に入り組んでいるため、波が穏やかになりやすく、古くから天然の良港として利用されてきました。
問2	答え 2 周囲の平地よりも標高が高いため、河川などの水源から水を引き上げることが難しかったから。	台地は周囲の平地より一段高い場所に位置しており、標高が高いという特徴があります。稲作には大量の水が必要ですが、低い場所を流れる河川から高い場所にある台地へ水を引く（灌漑する）には、大規模な揚水施設や高度な用水路建設の技術が必要であり、容易ではありませんでした。そのため、水が得にくい台地では、水をあまり必要としない畑作や果樹栽培、あるいは住宅地としての利用が一般的になりました。
問3	答え 3 海から離れる内陸方向へ移動し、かつ、津波が到達しないような標高の高い場所を目的地とする	津波避難の鉄則は「より遠くへ」ではなく「より高くへ」です。たとえ海から距離があっても、標高が低い場所では津波に飲み込まれる危険があります。また、津波は必ずしも引き波から始まるとは限らず、地震後すぐに押し寄せることもあるため、揺れを感じたら即座に、海から離れる内陸の高台を目指して避難を開始しなければなりません。
問4	答え 1 リアス海岸	山地が沈降したり、反対に海面が上昇したりして、以前は陸地だった谷の部分に海水が入り込むことで形成される地形を「沈水海岸」といいます。その代表例がリアス海岸であり、日本では三陸海岸の南部や志摩半島、若狭湾、そして山陰海岸の一部などに、複雑に入り組んだ入江を持つこの地形が見られます。
問5	答え 3 夏と冬の季節風がそれぞれ手前の山脈で遮られ、水分を落とした後の乾燥した空気が流れ込むため、年間を通じて降水量が少ない	中央高地や瀬戸内は、周囲を高い山脈や山地に囲まれています。夏は太平洋からの、冬は日本海からの湿った季節風が吹き込みますが、これらの地域に到達する前に周囲の山々で雨や雪を降らせてしまいます。その結果、山を越えてきた乾燥した空気が流れ込むため、他の地域に比べて年間の降水量が少なく、晴天の日が多くなります。これは日本の地形的要因が気候に与える代表的な例です。
問6	答え 3 扇状地	山間部から平地に出る地点は、急に傾斜が緩やかになる場所です。ここで川が土砂を運ぶ力を失うことで、山地を出口とする扇のような形の堆積地形が作られます。山梨県の甲府盆地などは、この地形が発達していることで有名です。
問7	答え 4 北西の季節風が日本海を渡る際に水分を蓄え、山脈にぶつかって上昇するため。	冬になるとシベリア高気圧から冷たく乾燥した北西の季節風が吹きます。この風が日本海を渡る際に、対馬暖流の影響で蒸発した水分を大量に蓄えます。水分を含んだ空気が日本列島中央の山脈にぶつかって上昇することで雲が発達し、日本海側に大雪や雨をもたらします。
問8	答え 1 カルデラ	火山の爆発的な噴火によって大量のマグマが地上に放出されると、地下に巨大な空洞が生じます。この空洞が崩落することで、通常の火口よりもはるかに大規模な窪地が形成されます。熊本県の阿蘇山や北海道の屈斜路湖などは、この地形の代表的な例として知られています。
問9	答え 1 鳥取県の日本海側に位置し、冬の季節風の影響を強く受ける境港市	冬（12月～2月）の降水量が突出して多いのは、典型的な日本海側の気候の特徴です。太平洋側の銚子や枕崎は冬に乾燥して降水量が少なくなります。また、釧路は寒冷で年間降水量は少なめです。統計データにある「冬の降水量の多さ」から、日本海側に面した都市を特定することができます。
問10	答え 4 居住地や農耕に適した平地が限られているため、平野部や盆地に人口や都市が集中しやすい。	日本の陸地の約4分の3は山地や丘陵地であり、生活や産業に利用しやすい平地は国土のわずか4分の1程度しかありません。このため、限られた平地である平野や盆地に住宅や工場、商業施設が密集し、高度な土地利用が行われる要因となっています。また、険しい地形は河川の急流を作り出し、水力発電に適する一方で、土砂災害のリスクも生んでいます。
問11	答え 1 オホーツク海高気圧から吹く冷たく湿った北東風（やませ）の影響を受けるため	東北地方の太平洋側では、初夏から夏にかけてオホーツク海高気圧から「やませ」と呼ばれる冷たく湿った北東風が吹き込むことがあります。この風の影響で、曇りや霧の日が多くなり、気温が上がらずに冷害を引き起こす原因ともなります。そのため、仙台市などは同緯度の他地域と比較して夏が涼しくなる傾向があります。
問12	答え 2 冬にシベリア大陸から吹く北西の季節風が、日本海を渡る際に水分を蓄え、山脈にぶつかって上昇するため。	冬になると大陸側のシベリア高気圧から北西の季節風が吹き出します。この乾いた風が日本海を渡る際に、対馬海流などの影響で蒸発した水分を大量に含みます。湿った空気が日本の背骨にあたる山脈にぶつかって上昇し、雲が発達することで、日本海側の地域に雪や雨をもたらします。山を越えた風は乾燥し、太平洋側に晴天をもたらすという対照的な現象が起こります。

日本の自然・防災

名前

問1　河川が海や湖に流れ込む河口付近において、運ばれてきた細かな土砂が堆積することで形成された低くて平坦な地形の名称と、その一般的な土地利用の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2026年 茨城県公立入試 類似）

1. 扇状地：標高が低く平坦なため、主に水田として利用される
2. 三角州：水分を得やすいため、主に水田として利用される
3. 三角州：水はけが非常に良いため、主に果樹園として利用される
4. 扇状地：土砂の粒が大きく水を通しやすいため、主に果樹園として利用される

問2　日本各地の気候について、長野県長野市と沖縄県那覇市の統計を比較したとき、那覇市の気候の特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。なお、那覇市は一年を通して月平均気温が15度を上回り、長野市で見られるような冬の氷点下への落ち込みがありません。（2024年 長野県公立入試 類似）

1. 一年を通じて気温が高く、夏と冬の気温差を示す年較差が小さい。
2. 内陸部に位置するため夏と冬の寒暖差が激しく、年較差が大きい。
3. 梅雨や台風の影響で夏に降水が集中し、冬の降水量はほぼゼロになる。
4. 季節風の影響により、冬の降水量が夏の降水量を大きく上回る。

問3　日本の地形図において、ある地域では西側の低い土地に水田が見られるのに対し、東側の標高が高い平坦な地域には茶畑の地図記号が密集しています。このような地形の名称と、土地利用の特徴の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2023年 沖縄県公立入試 類似）

1. 地形：三角州、土地利用：土砂が堆積した肥沃な土地で、茶の栽培が最も盛んである
2. 地形：干拓地、土地利用：海を埋め立てた平坦な土地で、茶の輸出拠点が置かれる
3. 地形：台地、土地利用：水が得にくい性質を利用して、茶などの畑作が行われる
4. 地形：扇状地、土地利用：水はけが悪いため、主に果樹園として利用される

問4　平地が少ない都市で行われる「山地造成と海面埋め立て」による開発手法について、この手法で生まれた土地の組み合わせとして適切なものを選びなさい。（2023年 石川県公立入試 類似）

1. 山地側：歴史的建造物の保存地区 ／ 海側：大規模な水田
2. 山地側：ニュータウン（住宅地） ／ 海側：人工島（市街地・港湾施設）
3. 山地側：採石場 ／ 海側：干拓による大規模農場
4. 山地側：工業団地 ／ 海側：森林公園

問5　自然災害による被害を最小限に抑えるために自治体などが作成している地図について、その内容を説明した次の文の（　）にあてはまる最も適切な語句を選びなさい。「この地図は、科学的な根拠に基づいて大雨の際の（　）や土砂災害の危険箇所を予測し、避難場所や避難経路などの情報を住民に提供することを目的としている。」（2021年 鳥取県公立入試 類似）

1. 等高線の密度
2. 地価の公示価格
3. 土地利用の変遷
4. 浸水予想区域

問6　台風が接近した際に、中心付近の気圧が低いために海面が吸い上げられたり、強い風によって海水が海岸に吹き寄せられたりすることで、海面が異常に上昇する現象を何といいますか。（2026年 沖縄県公立入試 類似）

1. 高潮
2. 液状化現象
3. 火砕流
4. 津波

問7　自治体が発行する防災資料において、洪水時の浸水想定区域や土砂災害警戒区域、および指定緊急避難場所などの情報を住民に提供する主な目的として、最も適切なものはどれですか。（2023年 山口県公立入試 類似）

1. 土地の起伏や標高を正確に示し、道路建設などの公共事業の計画を住民に知らせるため
2. 観光客に対して地域の自然環境を詳しく紹介し、エコツーリズムを推進するため
3. 住民が地域の災害リスクを正しく理解し、災害時に迅速かつ適切な避難行動をとれるようにするため
4. 地域の土地利用の歴史を記録し、伝統的な景観を維持するための資料とするため

問8　日本の冬の気候に大きな影響を与える北西の季節風（モンスーン）の仕組みと、日本海側の特徴について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2021年 香川県公立入試 類似）

1. 大陸から吹き出す冷たく乾いた風が、日本海を渡る際に暖流の影響で水蒸気を蓄え、山脈にぶつかることで日本海側に雪をもたらす。
2. 小笠原高気圧から吹き出す湿った風が、日本海を渡る際に水分を失い、日本海側の降水量を減少させる。
3. 大陸から吹き出す冷たく乾いた風が、山脈を越えて太平洋側に達することで、日本海側に乾燥した晴天をもたらす。
4. オホーツク海高気圧から吹き出す冷たい風が、日本海側に冷害をもたらし、冬の降水量を極端に少なくさせる。

問9　ある自治体において、土砂災害時の避難所を検討しています。北側に急峻な山地が迫り等高線が密集している地点Aと、山地から離れた平坦な市街地に位置する地点Bを比較したとき、地点Aが避難所として不適切とされる理由を、地形の観点から説明したものとして適切なものを選びなさい。（2023年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 市街地から離れた場所は建物の密度が低いため、地震が発生した際の火災による延焼被害が大きくなるため。
2. 等高線の密度から判断して、背後の山地で崖崩れや土砂災害が発生し、巻き込まれる危険があるため。
3. 山間部は平坦な土地に比べて地盤が柔らかく、地震の際に液状化現象が発生しやすいため。
4. 等高線が密集している場所は標高が低く、周辺の河川が氾濫した際に浸水被害を受ける可能性が高いため。

問10　三重県の志摩半島などの沿岸部に見られる、山地が沈降したり海面が上昇したりすることで形成された、複雑に入り組んだ鋸歯状の海岸線を何といいますか。（2023年 石川県公立入試 類似）

1. 三角州
2. 干拓地
3. リアス海岸
4. 砂州

問11　日本の諸都市のうち、豊橋市、富山市、松山市、熊本市の4地点における月別平均降水量を比較したとき、12月から2月の冬季において降水量が最も多くなる都市として適切なものを選びなさい。（2023年 栃木県公立入試 類似）

1. 熊本市
2. 豊橋市
3. 松山市
4. 富山市

問12　複雑に入り組んだ海岸線を持つリアス海岸では、その地形的特徴を活かしてカキやワカメなどの養殖が盛んに行われています。この地形が養殖業に適している理由として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 島根県公立入試 類似）

1. 干拓によって作られた平坦な土地が広がり、作業効率が良いため
2. 火山の噴火によってできた栄養分豊富な湖が海とつながっているため
3. 遠浅の砂浜が広がっており、日光が海底まで届きやすいため
4. 奥行きのある湾内は外海の影響を受けにくく波が穏やかであるため

問13　日本の本州を南北に縦断し、地質学的に東西に分ける境界線として知られる巨大な地溝帯があります。ラテン語で「大きな溝」という意味を持つ、この地形の名称として正しいものを選びなさい。（2025年 千葉県公立入試 類似）

1. 環太平洋造山帯
2. 中央構造線
3. 南海トラフ
4. フォッサマグナ

答え合わせ・解説

問1	答え 2 三角州：水分を得やすいため、主に水田として利用される	河口付近に形成される三角州は、河川が運んできた粒の細かい泥や砂が積もってできた地形です。高度が低く平坦であり、水分を保持しやすいため、古くから水田として開発されてきました。一方、選択肢にある扇状地は山地から平地に出る場所に形成され、砂礫（石）が多く水はけが良いという異なる特徴を持ちます。
問2	答え 1 一年を通じて気温が高く、夏と冬の気温差を示す年較差が小さい。	沖縄県などの南西諸島は低緯度に位置し、周囲を暖かい海に囲まれているため、一年を通して温暖で気温の変化が穏やかです。そのため、最暖月と最寒月の差である「年較差」が、冬の冷え込みが厳しい長野県などの内陸部と比較して小さくなるのが特徴です。また、湿った空気の影響を受けやすく、年間を通じて一定の降水量が見られる点も、冬に乾燥する内陸部や太平洋側の気候とは異なります。
問3	答え 3 地形：台地、土地利用：水が得にくい性質を利用して、茶などの畑作が行われる	標高が高く、表面が平坦な地形を「台地」と呼びます。台地は周囲の低地と比べて水が得にくいという制約があるため、稲作ではなく、茶や野菜、果樹といった畑作に利用されるのが一般的です。静岡県の磐田原台地周辺などは、この地形的な特徴と土地利用の関係が非常にはっきりと表れている典型的な事例です。
問4	答え 2 山地側：ニュータウン（住宅地） ／ 海側：人工島（市街地・港湾施設）	山地を削って得られた平坦な土地は「ニュータウン」として市街地化され、その土砂で海を埋め立ててできた人工島は、港湾機能、工業用地、あるいは新たな市街地として利用されます。単なる土砂の処分ではなく、両方の場所を新しい都市空間として活用するのがこの手法の特徴です。
問5	答え 4 浸水予想区域	ハザードマップは、自然災害による被害を予測し、その範囲を地図上に示したものです。具体的には、大雨の際の浸水予想区域や土砂災害の危険箇所、避難場所などが記載されています。これにより、住民は平常時から自分たちの住む地域のリスクを確認し、迅速かつ安全な避難行動につなげることができます。
問6	答え 1 高潮	台風の接近に伴う気圧の低下や強風という気象要因によって引き起こされる海面上昇を「高潮（たかしお）」と呼びます。地震によって発生する「津波」や、地震の振動で地盤が液体状になる「液状化現象」、火山の噴火に伴う「火砕流」とは、発生の仕組みが明確に異なります。特に遠浅の海や、入り口の広い湾内では被害が大きくなりやすい傾向があります。
問7	答え 3 住民が地域の災害リスクを正しく理解し、災害時に迅速かつ適切な避難行動をとれるようにするため	ハザードマップは、自然災害による被害の可能性を可視化することで、住民の防災意識を高め、避難のタイミングや経路を事前に検討させる役割を担っています。これにより、実際の災害発生時に混乱を避け、命を守る行動につなげることが最大の目的です。
問8	答え 1 大陸から吹き出す冷たく乾いた風が、日本海を渡る際に暖流の影響で水蒸気を蓄え、山脈にぶつかることで日本海側に雪をもたらす。	冬になると、ユーラシア大陸にあるシベリア高気圧から冷たく乾燥した北西の季節風が吹き出します。この風が日本海を渡る際、暖流である対馬海流の影響で大量の水蒸気を取り込み、湿った空気に変化します。これが日本の脊梁山脈にぶつかって上昇気流が発生することで、日本海側に雪や雨を降らせます。山を越えた後の風は乾燥するため、太平洋側では晴天が多くなります。
問9	答え 2 等高線の密度から判断して、背後の山地で崖崩れや土砂災害が発生し、巻き込まれる危険があるため。	地形図上で等高線が密集している場所は急傾斜地（崖や山地）を指します。土砂災害時の避難場所を検討する場合、その地点自体が平坦であっても、すぐ近くに急な斜面がある場所は、崖崩れなどの二次被害に遭う恐れがあるため避難所には適しません。一方で、山から離れた平坦な市街地は、土砂災害に関しては地点Aよりも相対的に安全と言えます。
問10	答え 3 リアス海岸	山地が海に沈む「沈降」などの地殻変動や、地球規模の海面上昇によって、かつての谷の部分に海水が入り込むことで形成されます。複雑な形状の海岸線は波が穏やかになりやすく、古くから天然の良港として利用されたり、真珠やカキなどの養殖業が盛んに行われたりしてきました。
問11	答え 4 富山市	日本海に面する富山市は、日本海側の気候区に属しています。冬になるとシベリア高気圧から吹き出す北西の季節風が、暖流の流れる日本海を渡る際に水蒸気を多く含み、日本列島の山脈にぶつかることで雪を降らせます。そのため、太平洋側に位置する豊橋市や、瀬戸内の松山市、九州西部の熊本市と比較して、冬季の降水（降雪）量が顕著に多くなる特徴があります。
問12	答え 4 奥行きのある湾内は外海の影響を受けにくく波が穏やかであるため	リアス海岸は、突き出た岬によって外海からの強い波が遮られるため、湾の中が非常に穏やかな状態に保たれます。このため、養殖いかだなどの設備を設置・管理しやすく、三陸海岸ではカキやホタテ、志摩半島では真珠などの養殖が発展しました。
問13	答え 4 フォッサマグナ	フォッサマグナは、ドイツの地質学者ナウマンによって命名された地質学上の境界線です。ラテン語で「大きな溝」を意味し、日本列島が形成される過程で生じた巨大な溝に新しい地層が埋まってできた場所です。日本アルプスの東側に位置し、これによって本州は地質構造の異なる東日本と西日本に分けられています。

日本の自然・防災

名前

問1　河川が運んできた土砂が河口付近に積み重なってできた、平坦で標高が低く、網の目のように枝分かれした水路に囲まれている地形を何といいますか。（2020年 熊本県公立入試 類似）

1. 砂州
2. 三角州（デルタ）
3. 扇状地
4. 台地

問2　ある中学生のグループが「防災・安全」をテーマに調べ学習を行いました。その際、京都市内の避難場所や、自然災害が発生した際の被害想定区域、安全な避難経路などを地図上にまとめた資料を活用しました。このような資料の名称として最も適切なものはどれですか。（2017年 京都府公立入試 類似）

1. 都市計画図
2. ハザードマップ
3. 土地利用図
4. 地形図

問3　日本の四季折々の年中行事は、それぞれの時期や目的が深く結びついています。次の説明のうち、内容が正しいものを選びなさい。（2017年 山口県公立入試 類似）

1. 五月に行われるひな祭りは、女の子の成長を願って雛人形を飾る行事である。
2. 十一月に行われる七五三は、三歳・五歳・七歳の子供の成長を祝う伝統行事である。
3. 三月に行われる端午の節句は、男の子の成長を願って鎧や兜を飾る行事である。
4. 四月に行われる灌仏会は、秋の収穫に感謝するために全国の農村で行われる行事である。

問4　島根県の松江市に見られる「日本海側の気候」の統計資料では、12月や1月の降水量が他の月に比べて際立って多くなる傾向があります。この理由を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2023年 滋賀県公立入試 類似）

1. 冬から春にかけて吹く偏西風が、大陸からの乾いた空気を直接運び込むため。
2. 冬の期間だけ暖流の勢いが増し、地表付近の空気が急激に冷やされて霧が発生するため。
3. 冬に吹く北西の季節風が日本海の上空で湿気を蓄え、山地を越える際に雪や雨を降らせるため。
4. 夏から秋にかけて発生する台風が、日本海側で勢力を強めることが多いため。

問5　長崎県の佐世保市から平戸市にかけて広がる「九十九島」周辺の海域では、複雑に入り組んだ入江と、海上に点在する多くの島々が織りなす景観を見ることができます。このような、奥行きのある湾と岬が連続して入り組んだ複雑な海岸地形を何と呼びますか。（2024年 愛知県公立入試 類似）

1. 砂州
2. 扇状地
3. リアス海岸
4. 三角州

問6　宮城県の三陸海岸沿いにおける養殖業の収穫量を北海道の西岸と比較した統計では、宮城県の数値が北海道の約千倍近くに達することがあります。このように三陸海岸で養殖業が極めて盛んである地理的な理由として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 石川県公立入試 類似）

1. 海岸線が直線的で水深が深いため、大型の漁船が直接接岸でき、遠洋漁業と養殖を効率的に組み合わせられるため
2. 奥行きのある深い入り江が連続するリアス海岸であり、外海の激しい波が遮られて水面が穏やかになるため。
3. 広大な砂浜海岸が続いており、太陽の光が海底まで届きやすく、プランクトンが大量に発生する環境であるため。
4. 大規模な干拓によって人工的な入り江が作られており、潮の満ち引きを自由に制御して養殖を行えるため。

問7　日本の世界自然遺産に関する特徴をまとめた資料において、所在地が青森県と秋田県にまたがり、その価値として「東アジア最大級の原生的なブナ林」と説明されている地域について、その登録理由として最も適切なものを選びなさい。（2024年 山形県公立入試 類似）

1. 樹齢1000年を超えるスギの巨木が自生し、特殊な植物の垂直分布が見られるため
2. 大陸と一度も陸続きになったことがない島々で、独自の進化を遂げた固有種が多いため
3. 人為的な影響をほとんど受けていない貴重な生態系が維持されているため
4. 流氷の影響を受けた海と陸の豊かな食物連鎖が確認できるため

問8　日本の河川の「流路が短く、傾斜が急である」という特色が、人々の生活や防災に与える影響として、背景を含めて正しく述べているものはどれですか。（2017年 広島県公立入試 類似）

1. 大雨が降ると短時間で洪水が発生する危険がある一方、急流を活かした水力発電に利用されてきた。
2. 水の流れが常に一定で緩やかであるため、大規模な堤防を築く必要がなく、水上交通が発達した。
3. 一度に大量の水が流れることはないため、渇水対策よりも土砂崩れ対策が優先される傾向にある。
4. 河川の傾斜が急であるため、土砂が運ばれにくく、下流域に平野や三角州が形成されることはない。

問9　日本列島の地形を東日本と西日本に大きく分ける、日本アルプスの東側に位置する帯状の地域を何と呼びますか。（2014年 和歌山県公立入試 類似）

1. シラス台地
2. 火山前線
3. 中央構造線
4. フォッサマグナ

問10　地形図において、アルファベットの「Y」のような形で示される地図記号があります。これは、かつて日本で広く行われていた産業に深く関わっている植物の栽培地を表していますが、この記号が示すものは何ですか。（2025年 北海道公立入試 類似）

1. 広葉樹林
2. 茶畑
3. 果樹園
4. 桑畑

問11　日本列島の周辺海域を流れる海流のうち、赤道方面から暖かな海水を運び、太平洋に沿って本州の南岸から北東方向へと進む、別名「黒潮」とも呼ばれる暖流の名称を次の中から選びなさい。（2019年 愛媛県公立入試 類似）

1. 千島海流
2. 対馬海流
3. リマン海流
4. 日本海流

問12　石川県の能登半島付近から和歌山県の紀伊半島南部にかけて、地形の断面図を作成したと想定します。この区間の地形の配置と標高の変化について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2020年 兵庫県公立入試 類似）

1. 近畿地方の中央部に広大な盆地が広がっているため、断面図の中央部分は標高がマイナスとなり、周囲を100メートル程度の低い丘陵が囲んでいる。
2. 日本海側から太平洋側まで、標高の変化がほとんどないなだらかな平野部が続いており、大規模な山脈は存在しない。
3. 日本海側から標高が上がり、飛騨山脈などの険しい山岳地帯を越えた後、濃尾平野などの標高の低い地域を経て、再び紀伊山地の険しい山並みが現れる。
4. 能登半島付近が最も標高が高く、南下するにつれて標高が一定の割合で下がり続け、紀伊半島南端で海抜ゼロメートルに達する。

問13　北東から南西にかけて標高が低くなっている等高線の分布が見られる地形図において、図の中央を流れる河川の流向（流れる方向）を判断する基準として最も適切なものはどれですか。（2026年 沖縄県公立入試 類似）

1. 標高が高い北東から、標高が低い南西に向かって流れる
2. 等高線が密になっている、より傾斜が急な方向へ向かって流れる
3. 標高が低い南西から、標高が高い北東に向かって流れる
4. 等高線と並行になるように、常に同じ標高を維持しながら流れる

答え合わせ・解説

問1	答え 2 三角州（デルタ）	河川の末端である河口付近では、流れが緩やかになるため、運搬されてきた土砂が堆積しやすくなります。このようにして形成された低平な地形で、大分市の鶴崎や中島付近の地形もこの一例です。土地が低く水が得やすいため水田や商業地に利用されますが、地盤が軟弱で洪水や高潮の被害を受けやすいという特徴もあります。
問2	答え 2 ハザードマップ	大雨による河川の氾濫や土砂災害、地震といった自然災害の被害を予測し、視覚的にまとめた地図はハザードマップと呼ばれます。これには避難場所や避難経路などの防災情報が掲載されており、住民が迅速かつ安全に避難行動をとれるよう自治体によって作成されています。
問3	答え 2 十一月に行われる七五三は、三歳・五歳・七歳の子供の成長を祝う伝統行事である。	七五三は、子供の死亡率が高かった時代に、無事に成長したことへの感謝を込めて十一月に行われるようになった行事です。他の選択肢については、ひな祭りは三月、端午の節句は五月に行われるものであり、灌仏会は四月の釈迦の誕生を祝う行事であるため、時期や内容が異なります。
問4	答え 3 冬に吹く北西の季節風が日本海の上空で湿気を蓄え、山地を越える際に雪や雨を降らせるため。	日本海側の気候では、冬にシベリア高気圧から吹き出す北西の季節風が、対馬海流（暖流）の影響で水蒸気を多く含んだ状態で日本列島に到達します。これが奥羽山脈や中国山地などの山地にぶつかって上昇気流となることで、大量の雪や雨をもたらします。そのため、冬の降水量が夏と同じか、それ以上に多くなるのが特徴です。
問5	答え 3 リアス海岸	起伏の多い山地が沈水したり、海面が上昇したりすることで、谷の部分に海水が入り込んで形成される地形です。この地形は波が穏やかになりやすいため、真珠やカキの養殖に利用されることが多いのが特徴です。長崎県の九十九島のほか、岩手県の三陸海岸南部や三重県の志摩半島などが代表的な例として知られています。
問6	答え 2 奥行きのある深い入り江が連続するリアス海岸であり、外海の激しい波が遮られて水面が穏やかになるため。	三陸海岸に見られるリアス海岸は、複雑に入り組んだ海岸線が特徴です。この地形は、外海からの強い波を複雑な入り江が吸収・遮断する役割を果たすため、湾内が常に穏やかに保たれます。養殖業ではカキやワカメなどの「いかだ」を長期間海面に浮かべて固定する必要があるため、この穏やかな環境が不可欠な条件となります。一方、海岸線が比較的直線的な北海道西岸などでは波の影響を受けやすいため、三陸海岸ほどの養殖収穫量には至りません。
問7	答え 3 人為的な影響をほとんど受けていない貴重な生態系が維持されているため	白神山地が世界自然遺産に登録された最大の理由は、急峻な地形などの要因により、かつて東日本を広く覆っていたブナ林が「原生的な状態」で広大に残されている点にあります。これに対し、流氷の記述は知床、固有種の記述は小笠原諸島、スギの巨木の記述は屋久島の特徴を説明したものです。
問8	答え 1 大雨が降ると短時間で洪水が発生する危険がある一方、急流を活かした水力発電に利用されてきた。	急傾斜で流速が速いという日本の河川の特徴は、災害面では「短時間での水位上昇による洪水リスク」をもたらします。しかし、その高低差と水の勢いを利用することで、古くから水力発電が行われるなど、自然条件をエネルギー資源として活用する背景にもなっています。
問9	答え 4 フォッサマグナ	日本アルプスの東側に広がる「大きな溝」を意味する地域です。単なる境界線ではなく、地質学的な広がりを持つ帯状の地形であることが特徴で、これによって日本列島の構造が東西に二分されています。
問10	答え 4 桑畑	この「Y字型」の記号は、カイコの餌となる桑（くわ）を栽培する畑を表しています。かつて日本では生糸を生産する養蚕（ようさん）が重要な産業であり、各地に桑畑が見られましたが、産業の衰退とともに現在はその数が大きく減少しています。
問11	答え 4 日本海流	この海流は、低緯度地域から熱を運んでくるため水温が高く、塩分濃度も高いという特徴があります。色が深く青黒く見えることから「黒潮」と呼ばれ、日本の太平洋側の気候を温暖にする要因の一つとなっています。
問12	答え 3 日本海側から標高が上がり、飛騨山脈などの険しい山岳地帯を越えた後、濃尾平野などの標高の低い地域を経て、再び紀伊山地の険しい山並みが現れる。	中部地方から近畿地方にかけての断面図を考えると、日本海側の能登半島から内陸部へ向かうにつれて標高が高くなり、飛騨山脈（北アルプス）などの「日本の屋根」と呼ばれる高峻な山々が存在します。その後、伊勢湾周辺に広がる濃尾平野などの低地を挟み、さらに南下すると紀伊半島を構成する険しい紀伊山地を通過するという、起伏の激しい地形的特徴を捉える必要があります。
問13	答え 1 標高が高い北東から、標高が低い南西に向かって流れる	河川は重力の働きによって標高の高い地点から低い地点へと流れるため、地形図から流向を読み取る際は等高線の数値や分布を確認します。等高線の形状がV字型に標高の高い方へ突き出している場所は谷となっており、その中心付近に河川が位置することが一般的です。この場合、北東の標高が高く、南西が低いという地形的特徴から、水の流れる方向が導き出されます。

日本の自然・防災

名前

問1　自治体がハザードマップを作成し、住民に配布する主な目的として、最も適切な説明はどれか。（2020年 佐賀県公立入試 類似）

1. 公共事業としてダムや堤防などの建設予定地を住民に知らせるため
2. 過去に発生した地震の正確な発生時刻や震源地を記録として保存するため
3. 等高線を用いて土地の起伏を正確に描き、土地の価格を決定するため
4. 災害による被害を予測し、住民が迅速かつ安全に避難できるようにするため

問2　南海トラフ地震による被害が想定されている地域について、地形的な特徴に基づいた説明として最も適切なものはどれですか。（2023年 富山県公立入試 類似）

1. 日本海側に位置する富山県などの沿岸部で、津波の被害が最も大きくなると予測されている。
2. 太平洋沿岸の広い範囲において、大規模な津波の到達が予測されている。
3. 海底で新しいプレートが形成されることで、海水の水位が急激に下がる現象が予測されている。
4. 内陸部の活断層が直接の原因となるため、津波の心配は全くないとされている。

問3　日本の太平洋側に位置する三陸沖の海域では、北から流れてくる寒流と、南から流れてくる暖流がぶつかり合っています。この海域において、北から南下してくる寒流の名称と、その別名の組み合わせとして正しいものを次の中から選びなさい。（2025年 神奈川県公立入試 類似）

1. 対馬海流
2. リマン海流
3. 親潮（千島海流）
4. 黒潮（日本海流）

問4　新潟県糸魚川市から静岡県静岡市付近を結ぶ境界線の東側に位置し、日本列島を大きく東西に分ける溝状の地帯を何と呼びますか。この地帯の南端には富士山が位置しており、この付近を境に山脈の連なる方向が東側では南北、西側では東西に変化するという特徴があります。（2024年 佐賀県公立入試 類似）

1. 日本海溝
2. 中央構造線
3. フォッサマグナ
4. 火山フロント

問5　日本の国土面積と人口分布の関係について述べた次の文のうち、正しいものはどれですか。なお、日本の地形面積の割合は山地が約75%、平野（台地と低地）が約25%であるものとします。（2019年 徳島県公立入試 類似）

1. 居住に適した低地の面積は国土の半分以上を占めており、そこに人口が集中している。
2. 国土の約4分の3を占める広大な山地に、全人口の約8割が分散して居住している。
3. 国土の約4分の1を占める限られた平野部に、全人口の約8割が集中して居住している。
4. 平野と山地の面積比に応じて、人口もそれぞれ約50%ずつ均等に分布している。

問6　日本海側に位置する山形県酒田市と、太平洋側に位置する宮城県仙台市の降水量を比較したとき、12月から1月にかけて見られる傾向と、その理由の組み合わせとして適切なものを選びなさい。（2016年 山形県公立入試 類似）

1. 両市とも、シベリアからの季節風が奥羽山脈にぶつかって上昇するため、12月から1月にかけて同じように降水量が増加する。
2. 酒田市では季節風による降雪で降水量が多くなり、仙台市では山脈を越えた乾燥した風が吹くため降水量が極めて少なくなる。
3. 酒田市では梅雨の影響により年間で最も降水量が多くなり、仙台市では季節風が遮られるため乾燥する。
4. 酒田市では暖流の影響で上昇気流が発生し雨が多くなり、仙台市では寒流の影響で空気が乾燥し晴天が続く。

問7　日本列島の地質構造において、日本アルプスの東側に位置し、南北に伸びる巨大な地溝帯を何と呼びますか。この地帯を境にして、日本列島の地形や地質構造は東西で大きく異なっています。（2023年 高知県公立入試 類似）

1. 環太平洋造山帯
2. フォッサマグナ
3. 中央構造線
4. 日本海溝

問8　川が山間部から平地や盆地へ流れ出るところで、運ばれてきた土砂が堆積して形成された扇形の地形を何と呼びますか。また、その土地の一般的な利用方法と組み合わせて正しいものを選びなさい。（2020年 埼玉県公立入試 類似）

1. 三角州とよばれ、水田として利用される
2. 台地とよばれ、畑や住宅地として利用される
3. 砂丘とよばれ、観光地や農地として利用される
4. 扇状地とよばれ、果樹園として利用される

問9　日本の南岸を流れる海流の力を利用し、海中に設置した発電装置でプロペラを回し、送電ケーブルで陸地へ電力を送る「海流発電」の実証実験が行われています。黒潮（日本海流）をこのように活用する最大の目的や意義として、最も適切な説明はどれですか。（2018年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 海流の塩分を電気分解し、工業用の水素を大量に生産するため
2. 海水の温度を人工的に下げることで、沿岸部の冷害を防止するため
3. 二酸化炭素を排出しない再生可能エネルギーとして、安定した電力を確保するため
4. 海流の勢いを利用して、海底に眠る石炭や石油の採掘を効率化するため

問10　北海道や九州地方の地形を比較した資料の中で、火山活動に伴う陥没によってできた「カルデラ」についての説明として、その形成理由を正しく述べたものはどれか。（2021年 神奈川県公立入試 類似）

1. 大規模な噴火によってマグマが噴出した後、地下の空洞が崩落して大きな窪地となった。
2. 川が山地から平地へ流れ出す地点で、運ばれてきた土砂が扇状に堆積して形成された。
3. 地殻変動によって土地が隆起し、その後、雨水や川の浸食を受けて平坦な面が残った。
4. 火山灰が広範囲に降り積もり、長い年月をかけて平坦な台地が形成された。

問11　等高線が山地から平地へ向かって扇形に広がっている「信濃小倉」付近のような地形で、土地利用として果樹園が多く見られる理由について、適切な説明はどれか。（2017年 茨城県公立入試 類似）

1. 川の河口付近に位置しており、満潮時の塩害の影響を避ける必要があるから
2. 堆積した土砂の粒が大きく、水が地下に浸透しやすいため水持ちが悪いから
3. 火山灰が厚く堆積してできた土地であり、養分が乏しく水田には不向きだから
4. 標高が周辺の平地よりも著しく高く、冷涼な気候が稲作に適さないから

問12　日本の気候区分のうち、冬の12月や1月の降水量が200ミリを超えてピークを迎え、夏季よりも冬季の降水量が多いという特徴を持つ地域の名称として適切なものはどれですか。（2025年 栃木県公立入試 類似）

1. 中央高地の気候
2. 瀬戸内の気候
3. 太平洋側の気候
4. 日本海側の気候

問13　日本の地形において、周囲を山地や丘陵によって囲まれている、平らな土地のことを何と呼ぶか、最も適切なものを選びなさい。（2016年 山形県公立入試 類似）

1. 盆地
2. 平野
3. 台地
4. 高原

答え合わせ・解説

問1	答え 4 災害による被害を予測し、住民が迅速かつ安全に避難できるようにするため	ハザードマップは、災害が発生する前に危険な場所や避難経路を確認しておくためのツールである。これにより、いざという時に住民が自らの判断で適切な避難行動をとり、被害を軽減（減災）させることが期待されている。
問2	答え 2 太平洋沿岸の広い範囲において、大規模な津波の到達が予測されている。	南海トラフは日本列島の太平洋側に位置するプレートの境界線であるため、地震が発生した際には太平洋側の沿岸部に巨大な津波が押し寄せることが予測されています。日本海側に位置する県などは、震源域となるプレート境界から離れている、あるいは日本列島を挟んだ反対側に位置するため、太平洋側に比べると津波の影響は限定的であると考えられています。
問3	答え 3 親潮（千島海流）	日本の太平洋側を南下する寒流は親潮であり、千島列島に沿って流れてくることから千島海流とも呼ばれます。これに対して、低緯度側から北上してくる暖流は黒潮（日本海流）です。三陸沖はこの両者がぶつかる海域として知られています。
問4	答え 3 フォッサマグナ	ラテン語で「大きな溝」を意味するこの地帯は、日本列島が大陸から離れて形成される過程で生じた巨大な地質学的な溝です。新潟県から静岡県に至る糸魚川・静岡構造線を西側の端としており、地形の成り立ちや山脈の方向性を分ける重要な境界となっています。混同されやすい中央構造線は、関東から九州までを貫く日本最大級の断層を指します。
問5	答え 3 国土の約4分の1を占める限られた平野部に、全人口の約8割が集中して居住している。	日本の国土は山地が全体の約75%を占める山国であり、居住や農耕に適した平地は非常に限られています。そのため、わずか面積25%程度の平野部に都市や工業地帯が発達し、全人口の約80%が密集して暮らすという極端な人口集中が起こっています。これに対し、面積の広い山地には全人口の約20%しか居住していません。
問6	答え 2 酒田市では季節風による降雪で降水量が多くなり、仙台市では山脈を越えた乾燥した風が吹くため降水量が極めて少なくなる。	日本の冬の気候は、北西の季節風と日本列島の中央を走る山脈の影響を強く受けます。日本海側の都市（酒田市付近）では、湿った季節風が山脈に突き当たることで雪が降り、12月や1月の降水量が大きくなります。一方で、その山脈を越えた風が吹き下ろす太平洋側の都市（仙台市付近）では、水分が取り除かれた乾燥した空気が流れ込むため、対照的に降水量が非常に少ない数値を示します。
問7	答え 2 フォッサマグナ	フォッサマグナはラテン語で「大きな溝」を意味し、明治時代にナウマンによって命名されました。日本列島を東日本と西日本に大きく分ける地質学的な境界線であり、この溝を新しい地層が埋めることで現在の地形が形成されています。単なる山脈ではなく、地球規模の大きな割れ目のような構造をしているのが特徴です。
問8	答え 4 扇状地とよばれ、果樹園として利用される	川が山地から平地に出る場所は傾斜が急に緩やかになるため、運搬されてきた土砂が積もりやすく、扇状の地形が形成されます。これが扇状地です。扇状地は砂や礫（小石）などの粒が大きい土砂で構成されているため、水が地下に浸透しやすく「水はけが良い」という特徴があります。そのため、多量の水をためる必要がある水田には向かず、古くからブドウや桃などの果実を栽培する果樹園として広く利用されてきました。
問9	答え 3 二酸化炭素を排出しない再生可能エネルギーとして、安定した電力を確保するため	海流発電は、太陽光や風力などと同様に、自然界の循環を利用して二酸化炭素を排出せずに発電する「再生可能エネルギー」の一種です。特に黒潮は年間を通じて流れが強く安定しているため、気象条件に左右されやすい他の自然エネルギーに比べ、安定した電力供給源としての役割が期待されています。
問10	答え 1 大規模な噴火によってマグマが噴出した後、地下の空洞が崩落して大きな窪地となった。	カルデラはスペイン語で「鍋」を意味する言葉に由来しており、火山活動によって地表面が陥没することで生まれます。単なる火口の拡大ではなく、地下の支えがなくなることによる大規模な地盤沈下が原因であるため、内部に集落や田畑が作られるほどの広大な面積を持つことがあります。
問11	答え 2 堆積した土砂の粒が大きく、水が地下に浸透しやすいため水持ちが悪いから	扇状地、特にその中央部である「扇央（せんおう）」では、川が運んできた砂や礫（小石）などの比較的大きな粒の土砂が堆積しています。そのため、表面を流れる水が地下に染み込みやすく、水田に必要な水を貯めることが困難です。この「水はけの良さ」を活かし、古くからブドウやモモなどの果樹園として利用されてきました。これに対し、川が海や湖に流れ込む場所にできる三角州は泥などの細かな粒が堆積するため、水持ちが良く水田に利用されます。
問12	答え 4 日本海側の気候	冬に降水量（降雪量）が多くなるのは、シベリア高気圧から吹き出す北西の季節風が、日本海を渡る際に暖流の対馬海流から水蒸気を蓄え、日本の背骨にあたる山脈にぶつかって上昇気流を発生させるためです。これにより、日本海側の地域では冬に雪や雨が多くなり、山を越えた太平洋側では乾燥した晴天が続くという対照的な天候が見られます。
問13	答え 1 盆地	周囲を山々に囲まれた、周辺部よりも低く平らな土地を盆地と呼びます。代表的なものに甲府盆地や奈良盆地などがあります。海に面して広がる平らな土地である平野や、標高が高い位置にある高原とは、その周囲の地形との関係性で区別されます。

日本の自然・防災

名前

問1　日本の地形について述べた記述のうち、日本最高峰である富士山の標高として正しい数値を選択してください。（2022年 大阪府公立入試 類似）

1. 4,058m
2. 1,982m
3. 3,776m
4. 8,848m

問2　九州地方中部、熊本県の阿蘇山周辺で見られる地形について、その形成の過程と土地利用の説明として最も適切なものはどれか選んでください。（2018年 高知県公立入試 類似）

1. 氷河による浸食によって形成された複雑な入り江であり、水深が深いため天然の良港として利用されている。
2. 河川が運んできた土砂が河口付近に堆積してできた低地であり、水田稲作が盛んに行われている。
3. 火山活動による陥没で形成された大きなくぼ地であり、その内部には集落や農地、鉄道などが広がっている。
4. 火山灰が長期間にわたって堆積してできた広大な台地であり、水持ちが悪いため主に畑作が行われている。

問3　地形図において土地の起伏を読み取る際、等高線の描かれ方とその地形の特徴について正しく説明しているものはどれか。（2018年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 等高線の間隔が広い場所は、崖などの切り立った地形である。
2. 等高線の間隔が狭い場所は、周囲よりも標高が低い窪地である。
3. 等高線の間隔が狭い場所は、傾斜が急な斜面になっている。
4. 等高線の間隔が広い場所は、傾斜が急な斜面になっている。

問4　日本の太平洋側の気候について、夏季にあたる6月から9月にかけて降水量のピークが見られる主な要因として、最も適切な組み合わせを選びなさい。（2024年 福井県公立入試 類似）

1. 南東の季節風と台風の影響
2. 北西の季節風と低気圧の影響
3. 対馬海流による湿った空気の流入
4. シベリア高気圧と梅雨前線の停滞

問5　冬の季節風が日本海側で雪を降らせた後、日本列島の山脈を越えて太平洋側に吹き下ろす際、太平洋側の気候にはどのような特徴が見られますか。（2021年 北海道公立入試 類似）

1. 日本海で蓄えた水蒸気により、太平洋側でも積雪が多くなる
2. フェーン現象によって、冬でも夏のような蒸し暑い気候になる
3. 山脈で水分を失っているため、乾燥した晴天の日が多くなる
4. 季節風がさえぎられるため、湿った空気がとどまり雨が多くなる

問6　瀬戸内海沿岸の地域における降水量の特徴について、日本海側の地域や太平洋側の地域と比較した説明として正しいものはどれですか。（2018年 徳島県公立入試 類似）

1. 日本アルプスに遮られた中央高地と同様の気候であり、冬の寒さが厳しく、夏にのみ集中的に雨が降る。
2. 日本海側のように冬に降水量が増えることも、太平洋側のように夏に降水量が増えることもなく、年間を通じて降水量が少ない。
3. 黒潮の影響を強く受けるため、太平洋側の地域と同じように、夏から秋にかけての降水量が日本で最も多い。
4. 対馬海流の影響により、冬の降水量は日本海側の地域とほぼ同じ水準になるが、夏の降水量は極端に少ない。

問7　長野県などの山々に囲まれた地域（中央高地）では、夏と冬の気温差や昼と夜の気温差が非常に大きくなり、年間降水量が少なくなる傾向があります。このような気候の特徴が生じる地理的な理由として最も適切なものはどれですか。（2020年 香川県公立入試 類似）

1. シベリア高気圧から吹き出す北西の季節風が山を越えて吹き込み、冬に大量の降雪をもたらすから
2. 一年を通じて偏西風が強く吹き抜けるため、低気圧や前線が停滞しにくく乾燥した空気が保たれるから
3. 周囲を高い山々に囲まれているため、湿った季節風が遮られ、熱がこもりやすい盆地特有の地形であるから
4. 暖流である日本海海流（対馬海流）の影響により、年間を通じて雲が発生しやすく日照時間が短いから

問8　小樽（北海道）、松本（長野）、敦賀（福井）、延岡（宮崎）の4都市の気候データを比較したとき、松本市の統計に最もよく当てはまる状況を次の中から選びなさい。（2020年 鳥取県公立入試 類似）

1. 1月の平均気温が0度を下回り、かつ月ごとの降水量が年間を通じて100mm前後で安定して少ない。
2. 1月の降水量が200mmを超え、冬の時期に年間で最も多くの降水（降雪）が記録される。
3. 年間降水量は1500mm程度であるが、冬は乾燥し、夏から秋にかけて降水量が集中する。
4. 8月の平均気温が25度を超え、年間降水量が2500mmに達するほど雨が多い。

問9　山間部を流れる河川において、土石流による被害を軽減するために設置される「砂防堰堤（さぼうえんてい）」の役割として、最も適切な説明を選びなさい。（2023年 香川県公立入試 類似）

1. 火山の噴火時に発生する高温のガスや火山灰が、高速で斜面を流れ下るのを完全に遮断する。
2. 地震の揺れによって地下水と砂が噴き出す現象を抑え、地盤が軟弱になるのを防ぐ。
3. 上流から流れてくる土砂を一時的にためたり、流れの勢いを弱めたりして下流の住宅地を守る。
4. 河口付近で海水の逆流を防ぎ、塩害による農作物の被害を防止する。

問10　ある沿岸地域の防災計画において、地形図上で等高線の間隔が広く、標高が低い海岸近くの集落に津波避難タワーを建設することになりました。この地域の内陸側には標高の高い山地が存在しているにもかかわらず、あえて平地にタワーを建設する理由として、背景にある考え方を最も適切に説明しているものはどれですか。（2025年 島根県公立入試 類似）

1. 地震による液状化現象が発生した際に、地盤が不安定な山地よりも、平地のタワーの方が構造的に安定しているため。
2. 地形図において等高線が密な場所は浸水のリスクが最も高いため、避難場所としては不適切であると判断されるから。
3. 津波が到達するまでの限られた時間内に、標高の高い山地へ移動することが困難な住民の安全を確保するため。
4. 平地の中心部にタワーを建てることで、津波のエネルギーを分散させ、内陸の山地へ押し寄せる波の勢いを弱めるため。

問11　鹿児島県の桜島周辺など、活発な火山活動が見られる地域において、過去の自然災害による被害状況や避難の教訓を後世に伝えるために設置されている記念碑を何と呼びますか。（2026年 岐阜県公立入試 類似）

1. 雪崩注意記念碑
2. 液状化防止観測碑
3. 火山災害伝承碑
4. 洪水氾濫記録碑

問12　日本の大動脈である東海地方において、東名高速道路と並行するように新東名高速道路が整備されています。このように、既存の路線に並行して新たな路線を確保する「ダブルネットワーク化」を進める最大の目的は、防災の観点からどのような事態を回避することにありますか。（2022年 奈良県公立入試 類似）

1. 路線の分岐点が少ないことで、沿線の工業団地から港湾への所要時間が大幅に遅れる事態
2. 大型トラックの通行量を分散させることで、路面の摩耗による修繕費用が増大する事態
3. 観光客向けの休憩施設が不足し、特定の地点で交通集中による大規模な渋滞が頻発する事態
4. 大規模な自然災害が発生した際、一方が通行不能になっても交通が完全に遮断される事態

答え合わせ・解説

問1	答え 3 3,776m	富士山は静岡県と山梨県にまたがる独立峰であり、その標高3,776mは日本国内で最も高い地点です。選択肢にある8,848mは世界最高峰であるエベレスト（チョモランマ）の標高であり、日本の山々の高さと比較する際の指標としてよく用いられます。日本の国土は約4分の3が山地や丘陵地で占められており、富士山はその象徴的な存在です。
問2	答え 3 火山活動による陥没で形成された大きなくぼ地であり、その内部には集落や農地、鉄道などが広がっている。	阿蘇山周辺に位置するカルデラは世界最大級の規模を誇り、陥没した平坦な地形（カルデラ盆地）の中に、現在も多くの人々が居住し、農業や観光業が営まれているのが特徴です。他の選択肢にあるフィヨルド（氷河浸食）やシラス台地（火山灰堆積）、三角州（河川堆積）とは形成の仕組みが異なります。
問3	答え 3 等高線の間隔が狭い場所は、傾斜が急な斜面になっている。	地形図上で標高の等しい地点を結んだ線を等高線と呼ぶ。隣り合う等高線の間隔が狭いということは、短い水平距離の中で標高が大きく変化することを意味するため、その地点の傾斜が急であることを示している。逆に、間隔が広い場所は傾斜が緩やかであることを示す。
問4	答え 1 南東の季節風と台風の影響	日本の夏は、太平洋高気圧から吹き出す湿った南東の季節風が流れ込むため、太平洋側で雨が多くなります。また、夏から秋にかけては台風が接近・上陸しやすいため、降水量が年間で最も多い時期となります。対して、北西の季節風は冬に日本海側で雪を降らせる要因となります。
問5	答え 3 山脈で水分を失っているため、乾燥した晴天の日が多くなる	日本海で水蒸気を蓄えた季節風は、日本海側の山脈にぶつかって雪を降らせることで水分を放出します。そのため、山脈を越えて太平洋側に吹き下ろす風は非常に乾いた状態になり、冬の太平洋側では乾燥した晴天が続く原因となります。
問6	答え 2 日本海側のように冬に降水量が増えることも、太平洋側のように夏に降水量が増えることもなく、年間を通じて降水量が少ない。	瀬戸内の気候を他の地域と比較すると、季節による降水量の変動が小さいという特徴があります。日本海側の気候は冬に降水量（雪）が増え、太平洋側の気候は夏から秋にかけて降水量が増えますが、瀬戸内ではそれらの湿った空気が周囲の山地でカットされるため、年間を通じて降水量が100ミリメートル前後と低く推移します。この少雨という気候的背景から、かつては塩田による塩作りや、ため池を利用した農業が盛んに行われてきました。
問7	答え 3 周囲を高い山々に囲まれているため、湿った季節風が遮られ、熱がこもりやすい盆地特有の地形であるから	中央高地は周囲を険しい山脈に囲まれているため、海からの湿った風が遮られて降水量が少なくなります。また、盆地では空気の入れ替わりが少なく、夏は熱がこもって高温になり、冬や夜間は地表の熱が奪われる放射冷却が起きやすいため、気温差（年較差・日較差）が非常に大きくなる内陸性気候の特徴を示します。
問8	答え 1 1月の平均気温が0度を下回り、かつ月ごとの降水量が年間を通じて100mm前後で安定して少ない。	松本市が位置する中央高地は、日本海側の敦賀や太平洋側の延岡と比べて、年間を通じて降水量が極めて少ないという特徴があります。また、標高が高く内陸にあるため、冬の寒さは厳しく、1月の平均気温が氷点下になることも珍しくありません。日本海側の敦賀では冬の降水量が多くなり、太平洋側の延岡では夏から秋の降水量が多くなるため、消去法でも判別が可能です。
問9	答え 3 上流から流れてくる土砂を一時的にためたり、流れの勢いを弱めたりして下流の住宅地を守る。	砂防堰堤は、土石流の危険がある渓流などに設置される防災施設です。流れてきた土砂や岩石を堰堤の背後に堆積させることで、下流へ流れ出る土砂の量を調節し、破壊力を抑える仕組みを持っています。地形図などの地図記号でも、河川を横断するような形でその設置場所が示されることがあります。
問10	答え 3 津波が到達するまでの限られた時間内に、標高の高い山地へ移動することが困難な住民の安全を確保するため。	津波避難タワーの設置は、地形的条件と避難完了までの時間の関係から決定されます。地形図で等高線が密な山地が近くにあればそこが避難先となりますが、高齢者が多い地域や、道路が狭く移動に時間がかかる場合、山地へ辿り着く前に津波が到達する恐れがあります。そのため、浸水が想定される区域内であっても、迅速に登ることができる高層の避難施設を確保することが重要視されます。山地の方が浸水リスクが高いという説明や、タワーに減災効果を期待する説明は誤りです。
問11	答え 3 火山災害伝承碑	鹿児島県のように桜島などの活発な火山を有する地域では、過去の噴火による被害を風化させないための取り組みが重要です。このような碑は、過去の教訓を伝えることで将来の防災・減災に役立てる役割を担っており、近年では国土地理院の地図記号としても新設され、地図上でもその場所を確認できるようになっています。
問12	答え 4 大規模な自然災害が発生した際、一方が通行不能になっても交通が完全に遮断される事態	日本の東西を結ぶ交通の要所である東海地方では、南海トラフ巨大地震などの自然災害によって道路が寸断されるリスクが常に指摘されています。東名高速道路に加えて新東名高速道路を整備し、二重の交通網（ダブルネットワーク）を構築することで、仮に一方が被災して通行不能になっても、もう一方を代替路として活用し、物資の輸送や救急活動を継続できるようになります。渋滞緩和や移動時間の短縮も利点ではありますが、入試地理の文脈では「国土強靭化」や「リダンダンシー（冗長性）」の確保という防災上の背景が重要視されます。